

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書	
【提出先】	関東財務局長	
【提出日】	平成26年11月27日	
【会社名】	エイベックス・グループ・ホールディングス株式会社	
【英訳名】	AVEX GROUP HOLDINGS INC.	
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長CEO 松浦 勝人	
【本店の所在の場所】	東京都港区六本木一丁目6番1号	
【電話番号】	03(5545)9200(代表)	
【事務連絡者氏名】	代表取締役CFO 竹内 成和	
【最寄りの連絡場所】	東京都港区六本木一丁目6番1号	
【電話番号】	03(5545)9200(代表)	
【事務連絡者氏名】	代表取締役CFO 竹内 成和	
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	株式	
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当	3,154,000,000円
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。	
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)	

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成26年11月19日付をもって提出した有価証券届出書の記載内容の一部に訂正すべき事項が生じたので、当該箇所を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

4 新規発行による手取金の使途

(2) 手取金の使途

第3 第三者割当の場合の特記事項

1 割当予定先の状況

c 割当予定先の選定理由

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____ 罫で示しております。

第一部 【証券情報】

第 1 【募集要項】

4 【新規発行による手取金の使途】

(2) 【手取金の使途】

(訂正前)

本自己株式処分は、新たなサブスクリプション型(定額制)音楽ストリーミングサービスの立ち上げに向けた割当予定先との信頼関係強化と当社グループの事業の推進を目的とするものであり、本自己株式処分によって得られる上記差引手取概算額3,153,000,000円については、平成27年3月期中に、平成26年11月中に設立予定の割当予定先との合弁会社への出資(資本金10億円、資本準備金10億円、出資比率は調整中のため未定)を通じた新規音楽サービスへの投資や提出日以降の当社グループの事業推進のための運転資金に充当する予定であります。

なお、支出までの資金管理は、当社預金口座にて行います。

(訂正後)

本自己株式処分は、新たなサブスクリプション型(定額制)音楽ストリーミングサービスの立ち上げに向けた割当予定先との信頼関係強化と当社グループの事業の推進を目的とするものであり、本自己株式処分によって得られる上記差引手取概算額3,153,000,000円については、平成27年3月期中に、平成26年12月1日に設立予定の割当予定先との合弁会社(AWA株式会社(本店・東京都港区))への出資(資本金10億円、資本準備金10億円、当社グループによる出資比率50%)を通じた新規音楽サービスへの投資として1,000,000,000円を充当するほか、残額を12月以降の当社グループの事業推進のための運転資金に充当する予定であります。

なお、支出までの資金管理は、当社預金口座にて行います。

第3 【第三者割当の場合の特記事項】

1 【割当予定先の状況】

c 割当予定先の選定理由

(訂正前)

当社の100%子会社であるエイベックス・デジタル株式会社と割当予定先は、平成26年11月下旬にサブスクリプション型（定額制）音楽ストリーミングサービスを行う合弁会社（以下「本合弁会社」）の設立を予定しております。当社グループが持つ音楽サービスの展開実績と割当予定先が持つスマートフォンサービスの開発力及び運用力など、両社グループが有する経営資源を活用し、本合弁会社を運営していく予定です。

さらに、割当予定先に当社の株式を所有していただくことによって、当社と割当予定先の信頼関係が強化され、本合弁会社の事業推進に資するものと考えております。

上記の経緯を踏まえて、株式会社サイバーエージェントを本第三者割当の割当予定先として選定いたしました。

(訂正後)

当社の100%子会社であるエイベックス・デジタル株式会社と割当予定先は、平成26年12月1日にサブスクリプション型（定額制）音楽ストリーミングサービスを行う合弁会社（以下「本合弁会社」）の設立を予定しております。当社グループが持つ音楽サービスの展開実績と割当予定先が持つスマートフォンサービスの開発力及び運用力など、両社グループが有する経営資源を活用し、本合弁会社を運営していく予定です。

さらに、割当予定先に当社の株式を所有していただくことによって、当社と割当予定先の信頼関係が強化され、本合弁会社の事業推進に資するものと考えております。

上記の経緯を踏まえて、株式会社サイバーエージェントを本第三者割当の割当予定先として選定いたしました。